

コンパクトコンポーネントシステム

型名 **EX-N5/EX-N1**



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

Made for



iPod



iPhone



iPad



[EX-N5のみ]

本機のスピーカーは、原音を忠実に再現するためにキャビネットと振動板に天然木を使用しています。そのため、外観が一台ごとに異なります。

お買い上げありがとうございます

⚠️ご使用前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。

そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。



ユーザー登録
のすすめ

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。

<http://www3.jvckenwood.com/reg/>

はじめに

EX-N5およびEX-N1 コンパクトコンポーネントシステムは、本体(CA-EXN5またはCA-EXN1)とスピーカーシステム(SP-EXN5またはSP-EXN1)から構成されています。

オートパワーセーブ(節電機能)について

- 本機には、無音状態などが約15分間続くと自動で電源が切れる「節電機能(オートパワーセーブ)」があります。(10ページ)

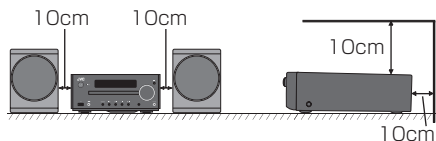
本書の見かた

- 本書では、主にリモコンのボタンを使って操作を説明しています。本体のボタンに同じ名前やマークがある場合には、本体のボタンもお使いいただけます。
- 本書では、おもにEX-N5のイラストを使って説明しています。
- 本書ではMP3/WMAの説明をする場合、「ファイル」と「曲」、「フォルダー」と「グループ」は同じ意味で使っています。

本機を設置するときは

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。

- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロス、新聞、カーテンなどで通風孔をふさがない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 風通しの良い所に置き、側面、上面、背面の周囲に少なくとも10cmのスペースを空けてください



付属品を確認する

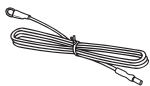
お使いになる前にお確かめください。



リモコン(1個)
EX-N5(RM-SEEXN5)
EX-N1(RM-SEEXN1)



リモコン用乾電池
(単3形1本)



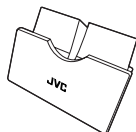
FM簡易型アンテナ(1本)



スピーカーコード
(3m x 2本)



AMループアンテナ(1個)



iPad用スタンド(1個)

もくじ

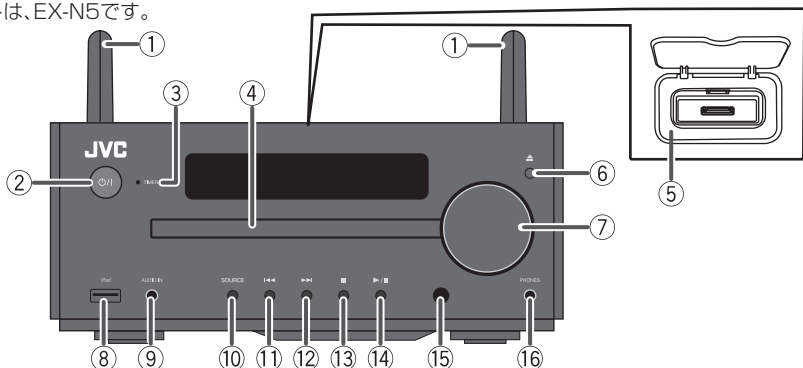
はじめに	2	CD や MP3/WMA ディスクを聞く	22
本機を設置するときは	2	ディスクを再生する	22
付属品を確認する	2	ディスク再生の便利な機能	23
各部の名称	4	ファイルについて	25
本体前面	4	MP3/WMA フォルダーモード (MP3/WMA ファイルのみ)	25
表示窓	4	USB 機器を聞く	27
リモコン	5	USB 機器を再生する	27
準備	6	USB 機器再生の便利な機能	29
接続する	6	ラジオを聞く	30
リモコンを準備する	8	放送局を受信する	30
基本操作	9	放送局を記憶させる	31
電源を入れる	9	タイマーを使う (リモコン操作のみ)	32
ネットワークスタンバイにする (EX-N5のみ)	9	再生タイマーを使う	32
音量を調節する	9	おやすみタイマーを使う	33
音源を選ぶ	10	タイマーを組み合わせて使う	33
節電機能 (オートパワーセーブ)	10	ヘッドホンや他の機器をつなぐ	34
オートパワーオン機能 (EX-N5のみ)	10	困ったときは	35
AirPlay/DLNA オート切り換え (EX-N5のみ)	10	ネットワーク設定をリセットする	36
時計を合わせる (リモコン操作のみ)	11	その他	37
表示の明るさを変える	11	本機をリセットする (工場出荷状態に戻す)	37
AirPlay/DLNA を使う (EX-N5 のみ)	12	お手入れについて	37
AirPlay について	12	電波について	38
DLNA について	12	DLNA 機器について	38
本機に直接接続する (ダイレクトワイヤレス接続)	13	商標と著作権	39
WPS 付きの無線 LAN ルーター経由で 接続する	14	主な仕様	40
WPS なしの無線 LAN ルーター経由で 接続する (SSID 接続)	15		
別の AirPlay/DLNA 機器を、本機と同じ Wi-Fi ネットワークに追加する	16		
AirPlay/DLNA 機器を操作する	17		
IP アドレス/Mac アドレス/SSID を確認する	17		
iPod/iPhone/iPad を聞く	18		
iPod/iPhone/iPad をつなぐ	18		
iPod/iPhone/iPad を再生する	20		

各部の名称

()内のページに説明があります。

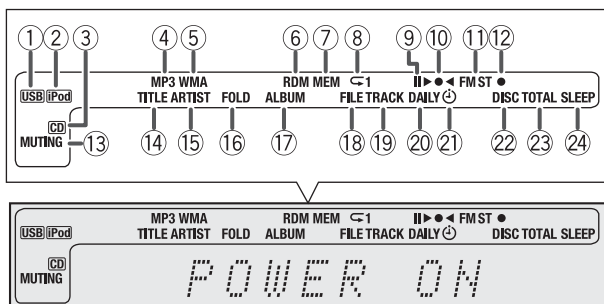
本体前面

イラストは、EX-N5です。



- | | |
|--|--|
| ① Wi-Fiアンテナ(EX-N5のみ)(⇒6) | ⑩ SOURCE(音源)ボタン
(⇒7、10、20、27、30、34) |
| ② 電源ボタン
(⇒9、11、13~15、20、22、27、30~33、37) | ⑪ ◀ボタン
(⇒11、17、21、22、25、27、28、30~33) |
| ③ TIMERランプ(⇒32) | ⑫ ▶ボタン
(⇒11、17、21、22、25、27、28、30、32、33) |
| ④ ディスクトレイ(⇒22) | ⑬ ■ボタン(⇒22、24、27、28) |
| ⑤ iPod/iPhone用ドック(⇒19) | ⑭ ▶/ ボタン(⇒9、17、20~24、27、28) |
| ⑥ ▲ボタン(⇒22、25、37) | ⑮ リモコン受光部(⇒8) |
| ⑦ 音量調節つまみ(⇒9、17、21、32) | ⑯ PHONES端子(⇒34) |
| ⑧ USB/iPad端子(⇒19、27、28) | |
| ⑨ AUDIO IN端子(⇒34) | |

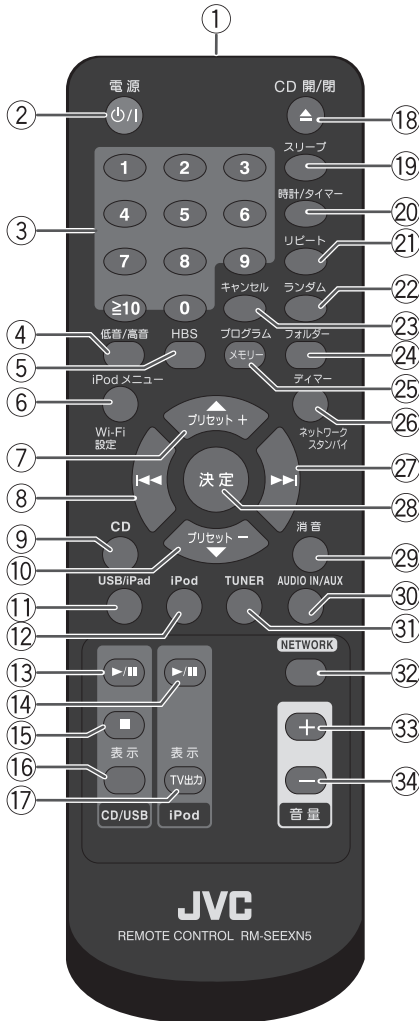
表示窓



- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| ① USB表示(⇒27) | ⑨ ▶/ 表示(⇒23) | ⑰ ALBUM表示(⇒26) |
| ② iPod表示(⇒18) | ⑩ ▶●●表示(⇒30、31) | ⑱ FILE表示(⇒25) |
| ③ CD表示(⇒22) | ⑪ FM ST表示(⇒30) | ⑲ TRACK表示(⇒23) |
| ④ MP3表示(⇒22~25) | ⑫ ●表示(⇒30) | ⑳ DAILY表示(⇒32) |
| ⑤ WMA表示(⇒22~25) | ⑬ MUTING表示(⇒9) | ㉑ ◎表示(⇒32) |
| ⑥ RDM表示(⇒23) | ⑭ TITLE表示(⇒26) | ㉒ DISC表示(⇒22) |
| ⑦ MEM表示(⇒24、31) | ⑮ ARTIST表示(⇒26) | ㉓ TOTAL表示(⇒25) |
| ⑧ ◀1表示(⇒23) | ⑯ FOLD表示(⇒25) | ㉔ SLEEP表示(⇒33) |

リモコン

イラストは、EX-N5です。



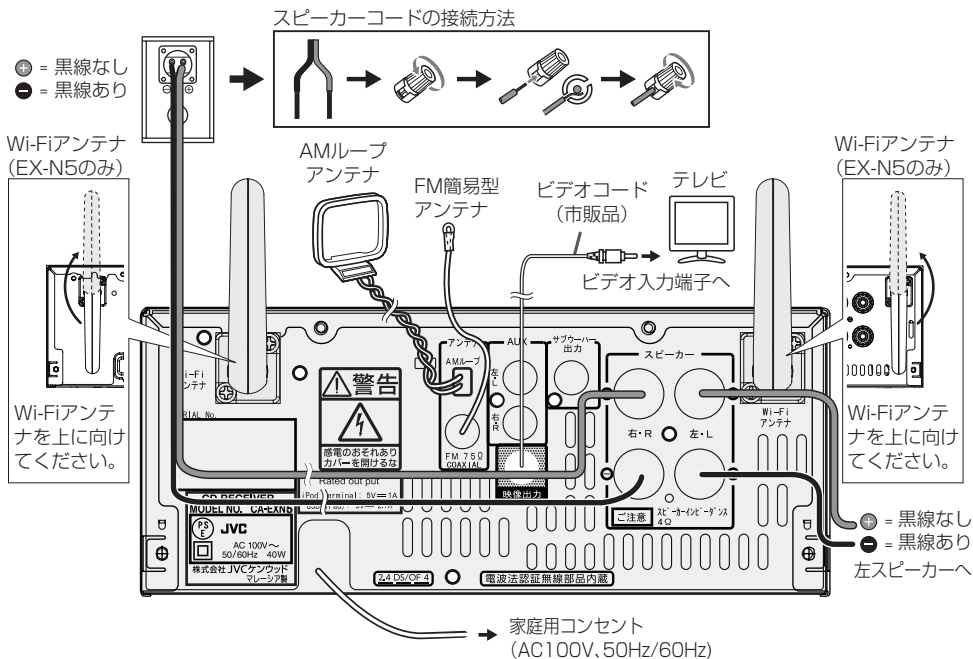
- ① リモコン発光部(⇒8)
- ② 電源ON/OFFボタン
(⇒9、11、13~15、20、22、27、30、32、33)
- ③ 数字ボタン(⇒23、24、33)
- ④ 低音/高音ボタン(⇒9)
- ⑤ HBSボタン(⇒9)
- ⑥ iPodメニュー/Wi-Fi設定(EX-N5のみ)ボタン
(⇒13~15、17、20、21)
- ⑦ ▲プリセット+ボタン
(⇒13~15、17、20、21、24~27、31)
- ⑧ ◀◀ボタン
(⇒11、17、21、22、25、27、28、30、32、33)
- ⑨ CDボタン(⇒9、10、22)
- ⑩ ▼プリセット-ボタン
(⇒13~15、17、20、21、24~27、31)
- ⑪ USB/iPadボタン(⇒9、10、20、27)
- ⑫ iPodボタン(⇒9、10、20)
- ⑬ CD/USB▶/■ボタン(⇒22~24、27、28)
- ⑭ iPod▶/■ボタン(⇒17、20、21)
- ⑮ CD/USB■ボタン(⇒22、27)
- ⑯ CD/USB表示ボタン(⇒21、26、27)
- ⑰ iPod表示/TV出力ボタン(⇒20、21)
- ⑱ CD開/閉▲ボタン(⇒22、25)
- ⑲ スリープボタン(⇒33)
- ⑳ 時計/タイマーボタン(⇒11、32、33)
- ㉑ リピートボタン(⇒21、23)
- ㉒ ランダムボタン(⇒21、23)
- ㉓ キャンセルボタン(⇒24、36)
- ㉔ フォルダーボタン(⇒25)
- ㉕ プログラム/メモリーボタン(⇒24、31)
- ㉖ ディマー/ネットワークスタンバイ(EX-N5のみ)ボタン(⇒9、11)
- ㉗ ▶▶ボタン(⇒11、17、21、22、24、25、27、28、30、32、33)
- ㉘ 決定ボタン(⇒11、13~15、20、21、32、33)
- ㉙ 消音ボタン(⇒9、17)
- ㉚ AUDIO IN/AUXボタン(⇒7、9、10、34)
- ㉛ TUNERボタン(⇒9、10、30)
- ㉜ NETWORKボタン(EX-N5のみ)
(⇒9、10、13~15)
- ㉝ 音量(+)ボタン(⇒9、17、21、32)
- ㉞ 音量(-)ボタン(⇒9、17、21、32)

準備

接続する

イラストは、EX-N5です。

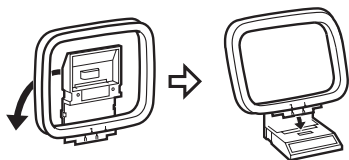
すべての接続が終わってから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



アンテナを接続する

AMループアンテナ(付属品)

AMループアンテナを組み立てます。



FM簡易型アンテナ(付属品)

FM簡易型アンテナを、最も受信状態の良い位置と方向にまっすぐ伸ばしてください。

FM屋外アンテナ(市販品)

付属のFM簡易型アンテナでうまく受信できないときは、FM屋外アンテナをご利用ください。FM屋外アンテナを接続するときは、付属のFM簡易型アンテナは取りはずしてください。

お知らせ

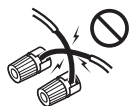
AMループアンテナは、アンテナ線が枠に巻かれた状態のままお使いください。枠からはずすとアンテナの効果なくなり、感度が悪くなります。

お知らせ

本機のアンテナを電源コードのそばに置くと、雑音が入ることがあります。うまく受信するためには、アンテナを電源コードから離してください。

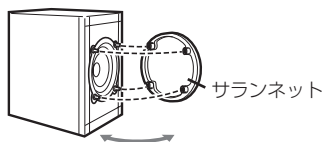
スピーカーを接続する

- 1つの端子に2つ以上のスピーカーを接続しないでください。
- スピーカーコードの芯線が、スピーカー端子以外の本機の金属部分に触れないようにしてください。
- 本機のスピーカーは防磁設計ではありません。ブラウン管テレビの近くに設置するときは、ブラウン管テレビに色ムラが生じない位置まで離してください。
- スピーカーコードの導線どうしを接触させないでください。



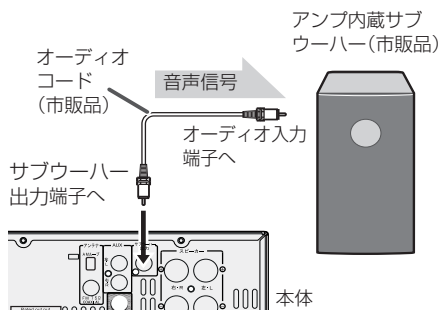
サラネットの取りはずし

サラネットは取りはずすことができます。



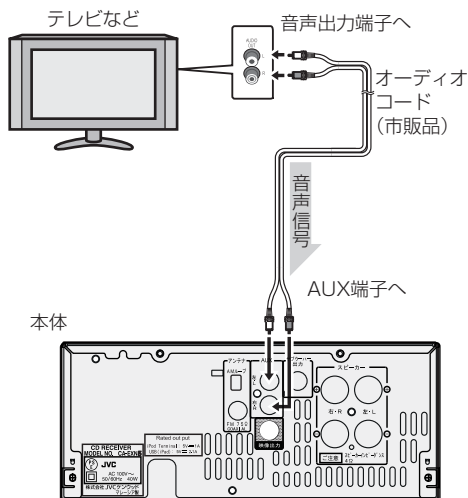
サブウーハーを接続する

アンプ内蔵サブウーハーをサブウーハー出力端子へ接続できます。



テレビなどと接続する

テレビなどの音声を本機から出力することができません。オーディオコードでテレビなどと接続します。



AUXを選択する

- 本体⇒[SOURCE]をくり返し押して、「AUX」を選ぶ。
- リモコン⇒[AUDIO IN/AUX]をくり返し押して、「AUX」を選ぶ。

iPod/iPhoneの映像をテレビで見る

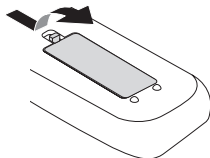
iPod/iPhoneの映像を、テレビやモニターで見ることができます。テレビやモニターのビデオ入力端子と、本機裏面の映像出力端子を接続し、本機でiPod/iPhoneのテレビ出力機能をOnに設定してください。(20ページ)

準備 (つづき)

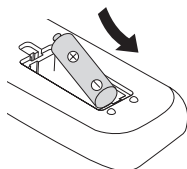
リモコンを準備する

電池を入れる

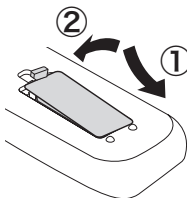
1 電池カバーをはずす



2 付属の単3形乾電池を、表示されている極性の向きに入れる



3 電池カバーを閉じる

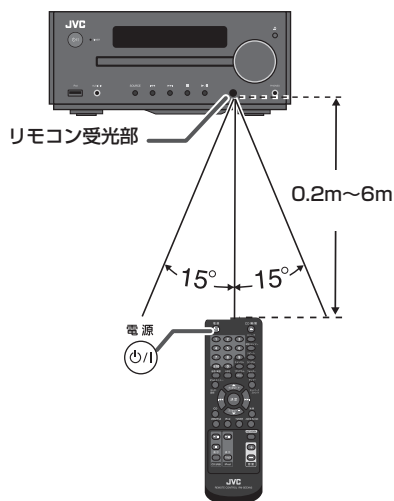


お知らせ

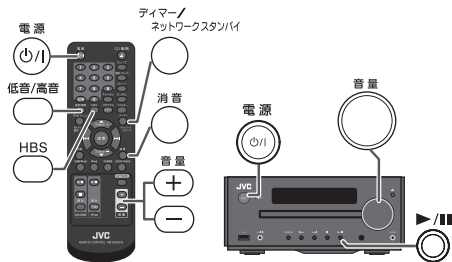
- ・付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- ・操作範囲が狭くなったり、本体に近づけないと操作できなくなってきたときは、新しい電池と交換してください。
- ・リモコン発光部と、本体側リモコン受光部を、定期的に柔らかい布できれいにしてください。
- ・本体のリモコン受光部に、直射日光などの強い光が当たると、正しく動作しないことがあります。誤動作を避けるために、設置場所を変えてください。
- ・リモコンは、湿気、衝撃、震動を避け、熱くならない場所に置いてください。
- ・乾電池は、「安全上のご注意」(別紙)をお読みの上、正しくお取り扱いください。

リモコンの操作が可能な範囲

リモコンの発光部を、本体のリモコン受光部へまっすぐに向けて使用してください。
リモコンは下記範囲内で操作が可能です。



基本操作



電源を入れる

1 [電源ON]を押す

使用後は[電源ON]を押して、電源を切ってください。

次のいずれかのボタンを押しても、本機の電源が入ります。

- ・ リモコン⇒[CD]、[TUNER]、[USB/iPad]、[iPod]、[AUDIO IN/AUX]、[NETWORK]* (*EX-N5のみ)
- ・ 本体⇒[▶/⏮]⇒本体の電源が入り、前回の音源が用意できていれば自動的に再生が始まります。(CD、TUNER、USB、iPod、AUDIO IN、AUX、NETWORK*) (*EX-N5のみ)

ネットワークスタンバイにする (EX-N5のみ)

- ・ 電源プラグをコンセントに差し込むと、本機はネットワークスタンバイになります。

NETWORK ST-BY

- ・ ネットワークスタンバイにすると、オートパワーオン機能を使えます。(10ページ)
- ・ ネットワークスタンバイを解除するには、電源が切れているときに、リモコンの[タイマー/ネットワークスタンバイ]を押します。本機は低電力消費状態になります。
- ・ ネットワークスタンバイに戻るには、リモコンの[タイマー/ネットワークスタンバイ]を押してください。
- ・ iPodやiPhoneがiPod/iPhone用ドックに接続されている場合は、充電を開始し、「Charge Mode」と表示されます。充電中は、ネットワークスタンバイにはなりません。

音量を調節する

- 1 本機の[音量調節つまみ]を回す。またはリモコンの[音量+/-]を押す

音量の自動調節(オートフェードイン)

音量を27以上に設定して電源を切り、そのままの状態では電源を入れると、自動的に16で再生が始まります。徐々に設定レベルまで上がります。

一時的に消音する

- 1 [消音]を押す
一時的に消音し、「MUTING」表示が点滅します。
・ もう1度押すと、元のボリュームに戻ります。

重低音(HBS)を調節する

- 1 [HBS]を押す
現在のHBSの状態が表示されます。
・ 電源を初めて入れるとき、本機は低音を增强するための重低音モードがONになっています。
・ 重低音モードのON/OFFを切り換えるには、[HBS]を押してください。
表示窓に「HBS ON」/「HBS OFF」と表示されます。

お知らせ

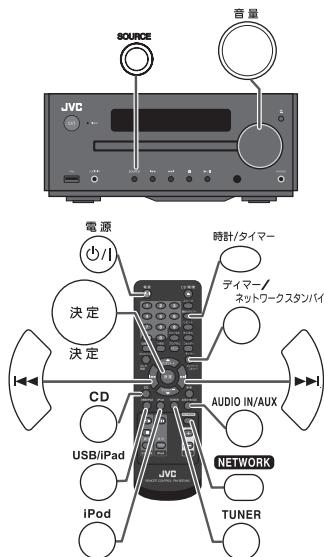
- ・ HBSは、「Hyper Bass Sound」(ハイパーバスサウンド)の略称です。

低音/高音を調節する

- 1 [低音/高音]押し、[Bass](低音)または[Treble](高音)を選ぶ
- 2 5秒以内に、[音量+/-]を押して低音/高音を調節する
・ HBSはOFFになります。

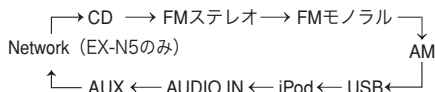
Bass 0
-5 ↔ -4 ↔ 0 ↔ +4 ↔ +5

基本操作 (つづき)



音源を選ぶ

リモコンの各音源ボタン、または本体の**[SOURCE]**を押すと、現在選択されている音源から他の音源へ切り換わります。リモコンの**[CD]**、**[TUNER]**、**[USB/iPad]**、**[iPod]**、**[AUDIO IN/AUX]**、または**[NETWORK]**(*EX-N5のみ)を押します。または本体の**[SOURCE]**をくり返し押して、お好みの音源を選びます。



節電機能(オートパワーセーブ)

本機は、以下のような状態で約15分間何も操作しなかった場合、電源が切れます。

- CD⇒停止中、またはディスクが入っていない
- USB⇒停止中、またはメディアがない
- iPod⇒接続されていない
- AUDIO IN⇒入力信号が検知されない
- AUDIO INのときは、ノイズの状況によって電源が切れるまでの時間が異なることがあります。

お知らせ

- iPod/iPhoneがiPod/iPhone用ドックに接続されているときは、充電を開始します。「Charge Mode」と表示されます。
- ソースがUSBで、iPod/iPhoneがiPod/iPhone用ドックに接続されているとき([iPod Dock Charge Mode]と表示されているとき)は、節電機能は働きません。

オートパワーオン機能(EX-N5のみ)

ネットワークスタンバイ中に、AirPlay/DLNA機器側で「EX-N5」を選択し、再生を開始すると、本機は自動的に電源が入り、本機のスピーカーで音楽を聞くことができます。

この再生には次の設定が必要です

- 本機とAirPlay/DLNA機器の間ですでにネットワークが設定されていること。(13ページ)
- ネットワークスタンバイになっていること。(9ページ)

お知らせ

本機の表示窓に「Press ENTER to start streaming」が表示されたときは、**[決定]**を押してください。

AirPlay/DLNAオート切り換え(EX-N5のみ)

NETWORK以外の音源で、AirPlay/DLNA機器側で「EX-N5」を選択し、再生を開始すると、本機の音源は自動的にNETWORKに切り換わり、AirPlay/DLNA機器の音楽を聞くことができます。

この再生には次の設定が必要です

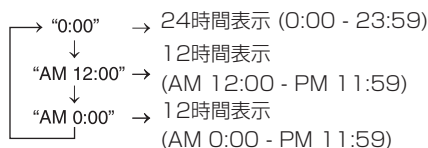
- 本機とAirPlay/DLNA機器の間ですでにネットワークが設定されていること。(13ページ)

お知らせ

本機の表示窓に「Press ENTER to start streaming」が表示されたときには、**[決定]**を押してください。

時計を合わせる(リモコン操作のみ)

- 1 [電源ON]を押して、本機の電源を入れる
- 2 [時計/タイマー]を押す
- 3 5秒以内に、[決定]を押す
- 4 [◀◀/▶▶]をくり返し押しして曜日を合わせ、[決定]を押す
- 5 [◀◀/▶▶]をくり返し押しして、24時間または12時間表示を選び、[決定]を押す



- 6 [◀◀/▶▶]をくり返し押しして時を合わせ、[決定]を押す
 - ・ [◀◀/▶▶]を1回押すごとに、時間が1時間進みます。ボタンを押し続けると、時間が連続して変わります。
- 7 [◀◀/▶▶]をくり返し押しして分を合わせ、[決定]を押す
 - ・ [◀◀/▶▶]を1回押すごとに、分が1分進みます。ボタンを押し続けると、分が5分単位で変わります。

時間表示を確認する

- 1 [時間/タイマー]を押す
時間が5秒間表示されます。

お知らせ

電源プラグを差し直したり停電があった場合は、表示全体が点滅します。このときは、時計を再設定してください。

時計を再設定する

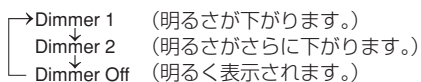
- 1 「時計を合わせる」の手順1から実行する
手順5(24時間または12時間表示を選ぶ)は省略されます。

24時間/12時間表示方式を変更する

- 1 プログラムした内容をすべて取り消す
 - ・ 詳しくは、37ページの「本機をリセットする(工場出荷状態に戻す)」をご覧ください。
- 2 「時計を合わせる(リモコン操作のみ)」の手順1から操作を行う

表示の明るさを変える

表示の明るさを変えるときは、リモコンの[ディマー/ネットワークスタンバイ]を押します。



AirPlay/DLNA を使う (EX-N5 のみ)

本機とAirPlay/DLNA機器との接続方法には、直接無線接続する方法(ダイレクトワイヤレス接続)と無線LANルーターを通して無線接続する方法があります。

- 無線LANルーターの使用が可能な場合は、無線LANルーターの使用をおすすめします。
- 本機は無線LANルーターとして使用できません。AirPlay/DLNA機器をインターネットに接続する場合は、無線LANルーターをお使いください。

ご注意

- 本機を無線LAN機器や電子レンジのそばに置くと、雑音が発生することがあります。また、接続の速度が遅くなったり、接続エラーが出たりすることもあります。このようなときは、本機を無線LAN機器や電子レンジから離れたところに置いてください。
- すべてのAirPlay/DLNA互換機器、アプリケーションと無線LANルーターで本機が正しく動作することを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

AirPlayについて

Apple社のAirPlay技術により、Mac/Windows/iPod touch/iPhone/iPad内の音楽を、本機でワイヤレス再生できます。

AirPlay再生には以下が必要となります。

- iTunesバージョン10.2以降 (Mac/Windowsパソコン)
- 最新のiOSにアップデートした以下の機器
 - iPod touch(第3、4世代)
 - iPhone 4S
 - iPhone 4
 - iPhone 3GS (iPhone 3GではAirPlayを使えません)
 - iPad(第3世代)
 - iPad 2
 - iPad

DLNAについて

DLNA技術により、パソコンやモバイル機器の音楽を、本機でワイヤレス再生できます。

DLNAによる再生には以下が必要となります。

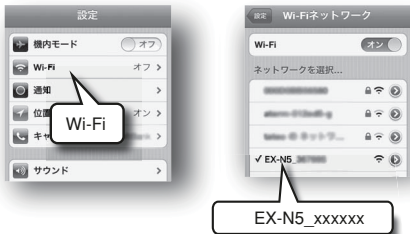
- DLNA対応のモバイル機器
 - お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- サーバー機能(DMS)のあるDLNAアプリケーション
 - DMS対応については、インストールしたアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。
- Windows Media Player 12 (Windows 7)
 - Windows Media Player 11以前のWindows Media Player では再生できません。
- DLNAバージョン1.5

お知らせ

- DLNAアプリによっては接続・再生ができない場合があります。このときは別のアプリをお試しください。
- DRMファイルは再生できません。
- DLNA機器から、映像の音声をストリーミング再生することはできません。

本機に直接接続する (ダイレクトワイヤレス接続)

- 1 [電源]を押す
- 2 [NETWORK]を押す
- 3 リモコンの[Wi-Fi設定]を押す
- 4 [▼/▲]をくり返し押して[Wi-Fi Setup]を選び、[決定]を押す
- 5 [▼/▲]をくり返し押して[Direct]を選び、[決定]を押す
 - 「Direct Ready」と表示されるまで、40秒ほどお待ちください。
- 6 iPod touch/iPhone/iPadで、「設定」→「Wi-Fi」を選びオンにする
 - Android端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」を選んでください。
 - パソコンでは、無線LANネットワーク設定画面を開いてください。



- Wi-FiがOffの場合は、Onにしてください。
- 詳しくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

- 7 画面に表示されたネットワークから、「EX-N5_xxxxxx」を選ぶ
 - 「xxxxxx」は、モデル固有の数字となります。
- 8 iPod touch/iPhone/iPadで「ミュージック」アプリを立ち上げ、「再生中」画面を表示する
 - パソコンでは、iTunesまたはWindows Media Player 12を立ち上げ、その他のDLNA互換機器では、DLNA互換のアプリケーションを立ち上げてください。
 - 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

- 9 AirPlayアイコン()をタップ、またはクリックし、「EX-N5_xxxxxx」を選ぶ
 - DLNAアプリケーションの場合は、再生するファイルの場所を指定し、音声の出力先として「EX-N5」を選んでください。
 - お使いのアプリケーションによって操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

10 音楽を再生する

- 11 本機の表示窓に「Press ENTER to start streaming」と表示されたときは、[決定]を押す
音声スピーカーから聞こえてきます。

お知らせ

- 本機の表示窓に「Press ENTER to start streaming」と表示されたときは、本機は再生許可待ち状態です。
- xxxxxxには本機のMACアドレスの下6桁が表示されます。MACアドレスの確認方法は17ページをご覧ください。

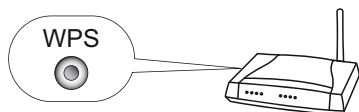


AirPlay/DLNA を使う (EX-N5 のみ) (つづき)

WPS付きの無線LANルーター経由で接続する

モバイル機器またはパソコンと、無線LANルーターが接続されていることを確認してください。

- 1 [電源o/]を押す
- 2 [NETWORK]を押す
- 3 リモコンの[Wi-Fi設定]を押す
- 4 [▼/▲]をくり返し押して[Wi-Fi Setup]を選び、[決定]を押す
- 5 [▼/▲]をくり返し押して[WPS]を選び、[決定]を押す
「WPS Ready」と表示されます。
- 6 無線LANルーターの[WPS]を押す



本機で「▶ ◀」の点滅が消え、「Successfully connected to [ネットワーク名]」が表示されるまで待ってください。約2分かかります。

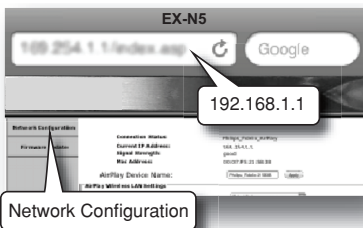
- 7 iPod touch/iPhone/iPadで「ミュージック」アプリを立ち上げ、「再生中」画面を表示する
 - パソコンでは、iTunesまたはWindows Media Player 12を立ち上げ、その他のDLNA互換機器では、DLNA互換のアプリケーションを立ち上げてください。
 - 詳細は、お手持ちの機器のヘルプなどをご覧ください。
- 8 AirPlayアイコン(📶)をタップ、またはクリックし、「EX-N5 xxxxxx」を選ぶ
 - DLNAアプリケーションの場合は、再生するファイルの場所を指定し、音声の出力先として「EX-N5」を選んでください。
 - お使いのアプリケーションによって操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。
- 9 音楽を再生する
音声スピーカーから聞こえてきます。

お知らせ

- 接続に失敗した場合は、「Cannot connect to Network. Please try again(ネットワークに接続できません。設定をやり直してください)」と表示されます。このときは、手順3からやり直してください。
- 1度設定すれば手順3～6の操作は不要です。

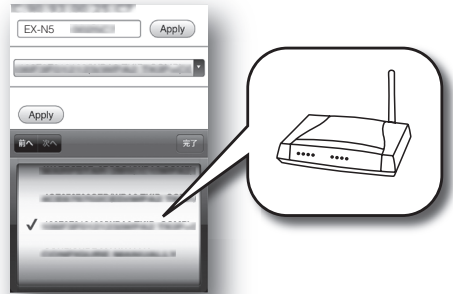
WPSなしの無線LANルーター経由で接続する(SSID接続)

- 1 [電源ON]を押す
- 2 リモコンの[NETWORK]を押す
- 3 リモコンの[Wi-Fi設定]を押す
- 4 [▼/▲]をくり返し押して[Wi-Fi Setup]を選び、[決定]を押す
- 5 [▼/▲]をくり返し押して[SSID Set]を選び、[決定]を押す
 - ・「SSID Ready」と表示されるまで、40秒ほどお待ちください。
- 6 iPod touch/iPhone/iPadで、「設定」→「Wi-Fi」を選びオンにする
 - ・Android端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」を選んでください。
 - ・パソコンでは、無線LANネットワーク設定画面を開いてください。
 - ・Wi-Fi機能がOffの場合はOnにしてください。
 - ・詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 7 画面に表示されたネットワークから、「EX-N5_xxxxxx」を選ぶ
 - ・「xxxxxx」は、モデル固有の数字となります。
- 8 iPod touch/iPhone/iPadで、ウェブブラウザ(Safari)を立ち上げる
 - ・Android端末/パソコンも同様です。
- 9 アドレスバーに、192.168.1.1と入力する
EX-N5の設定ページが表示されます。



- 10 Network Configuration(ネットワーク設定)タブを選ぶ

- 11 Service Set ID (SSID)プルダウンリストから、お使いのルーターのSSIDを選ぶ



- 12 必要な場合には、ネットワークパスワードを入力する
 - ・ルーターによっては、Advance Setting内のDHCPにチェックを入れる必要があります。
- 13 ページ下部の「Apply」をタップ、またはクリックして設定を保存する



- 14 [OK]をタップ、またはクリックして設定を確定する

本機の表示窓に「Successfully connected to [ネットワーク名]」→「Network」が表示されます。

- 15 iPod touch/iPhone/iPadで、「設定」→「Wi-Fi」を選びオンにする

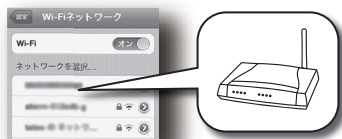
- ・Android端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」を選んでください。
- ・パソコンでは、無線LANネットワーク設定画面を開いてください。

(次ページへ続く)

AirPlay/DLNA を使う (EX-N5 のみ) (つづき)

16 画面に表示されたネットワークから、お使いのルーターを選ぶ

- すでに選ばれている場合もあります。



17 iPod touch/iPhone/iPadで「ミュージック」アプリを立ち上げ、「再生中」画面を表示する

- パソコンでは、iTunesまたはWindows Media Player 12を立ち上げ、その他のDLNA互換機器では、DLNA互換のアプリケーションを立ち上げてください。
- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

18 AirPlayアイコン()をタップ、またはクリックし、「EX-N5 xxxxxx」を選ぶ

- DLNAアプリケーションの場合は、再生するファイルの場所を指定し、音声の出力先として「EX-N5」を選んでください。
- お使いのアプリケーションによって操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

19 音楽を再生する

- 音声スピーカーから聞こえてきます。

お知らせ

- 1度設定すれば手順3～16の操作は不要です。
- 接続できないときは、最初からやり直してみてください。

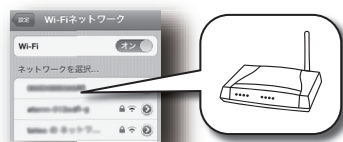
別のAirPlay/DLNA機器を、本機と同じWi-Fiネットワークに追加する

別のAirPlay/DLNA機器を、本機と同じWi-Fiネットワークに追加できます。

1 iPod touch/iPhone/iPadで、「設定」→「Wi-Fi」を選びオンにする

- Android端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」を選んでください。
- パソコンでは、無線LANネットワーク設定画面を開いてください。
- Wi-Fi機能がOffの場合はOnにしてください。
- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

2 画面に表示されたネットワークから、お使いのルーターのSSIDを選ぶ



- ルーターと、追加したAirPlay/DLNA機器が接続するまでお待ちください。










お知らせ

ネットワーク機能が正しく動作しない場合は、以下の操作を試してください。

- 無線LANルーターを再起動する
- モバイル機器のWi-Fi設定をOffにし、再度Onにする
- モバイル機器を再起動する
- 本機の電源プラグを1度抜き、差しなおす
- ネットワーク設定をリセットする(36ページ)

AirPlay/DLNA機器を操作する

- 本体またはリモコンで、お使いのAirPlay/DLNA機器を操作できます。

機能	本体	リモコン	AirPlay機器
音量を調節する	 (音量調節つまみ)		✓ (制御可能)
再生/一時停止する			✓
次のトラックに進む/前のトラックに戻る			✓
消音する	—	消音 	✓
くり返し再生する	—	リピート 	✓
ランダム再生する	—	ランダム 	✓

お知らせ

- [iPod表示/TV出力]を押すと、表示内容を変更できます。
- DLNA互換機器の場合、本機の機能操作は、お使いのDLNAアプリケーションにより異なったり実行できないことがあります。
- 音源としてNETWORKを選んでいるときは、ヘッドホンからの出力はできず、「HP INVALID」と表示されます。
- 本機でiTunesソフトウェアを操作するには、以下の設定が必要です。

MacのiTunesを設定する

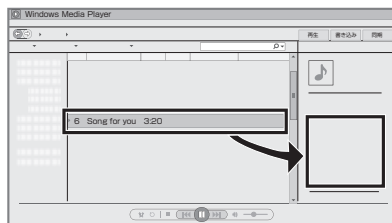
- メニューバーの「iTunes」をクリックし「環境設定」を選ぶ
- 「デバイス」タブを選び、「リモートスピーカーからiTunesのオーディオコントロールを許可する」にチェックを入れる

WindowsのiTunesを設定する

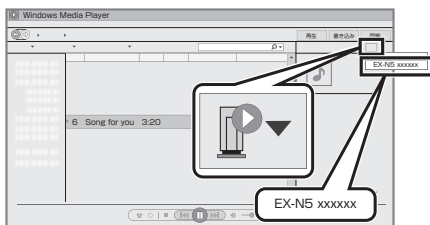
- メニューバーの「編集」をクリックし、「設定」を選ぶ
- 「デバイス」タブを選び、「リモートスピーカーからiTunesのオーディオコントロールを許可する」にチェックを入れる

Windows Media Player 12で再生する

- Windows Media Player 12を立ち上げる
- 再生するファイルを選び、右側にドラッグ&ドロップする



- 「リモート再生」アイコンをクリックし、スピーカー(EX-N5 xxxxxxx)を選ぶ
音声スピーカーから聞こえてきます。



IPアドレス/Macアドレス/SSIDを確認する

- リモコンの[Wi-Fi設定]を押す
- リモコンの[▼/▲]をくり返し押す
以下のように表示が切り換わります。



iPod/iPhone/iPad を聞く

iPod/iPhone/iPadをつなぐ

対応iPod/iPhone/iPad

- iPod touch(第4世代)
- iPod touch(第3世代)
- iPod touch(第2世代)
- iPod touch(第1世代)
- iPod nano(第6世代)
- iPod nano(第5世代)
- iPod nano(第4世代)
- iPod nano(第3世代)
- iPod nano(第2世代)
- iPhone 4S
- iPhone 4
- iPhone 3GS
- iPhone 3G
- iPad(第3世代)
- iPad 2
- iPad

で注意

- **本機からiPod/iPhone/iPadに録音することはできません。**
- iPod/iPhone/iPadの最新の対応状況については、弊社ホームページの製品情報をご覧ください。
- iPod/iPhone/iPadが正しく再生されないときは、iPod/iPhone/iPadの最新版ソフトウェアをダウンロードし、アップデートしてください。
- iPod/iPhone/iPadについて詳しくは、Apple社のウェブサイトをご覧ください。
<<http://www.apple.com/jp>>
- iPod/iPhone/iPadを接続したまま本機を移動させないでください。iPod/iPhone/iPadが落下して、破損するおそれがあります。
- 本機のコネクターの端子部分に直接触ったり、物を当てたりしないでください。破損の原因となります。

お知らせ

- iPod/iPhone/iPadを接続すると、本機は充電を始め、「Charge Mode」と表示されます。
- iPod/iPhone/iPadは以下のときに充電されます。

音源/状態	iPod/ iPhone用 ドック接続	USB/iPad 端子接続
音源がUSBのとき	○	○ (iPod/iPhone がiPod/ iPhone用ドック に接続されて いない状態)
音源がその他のとき (CD/TUNER/iPod/ AUDIO IN/AUX/ NETWORK*) (*EX-N5のみ)	○	×
スタンバイのとき	○	×

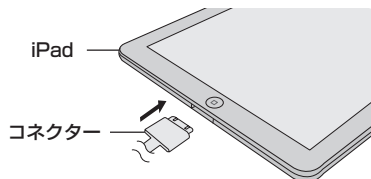
- 一部のiPod/iPhone/iPadでメニュー画面の操作を行うときは、iPod/iPhone/iPadで操作してください。
- iPod/iPhone/iPadのイコライザーを使用していると、録音レベルが高い音を再生したときに音がひずむことがありますので、使用しないことをおすすめします。
- iPod touch/iPhone/iPadの接続中に次の操作を行うときは、iPod touch/iPhone/iPadで操作します。
 - ホームボタンを押す
 - ホーム画面でアプリケーションアイコンを選ぶ
 - スライダーをドラッグする
- 「このアクセサリはiPhoneで動作するように作られていません」とiPhoneの画面に現れたときには、以下のことを確認してください。
 - iPhoneのバッテリーの残量
 - iPhoneが正しく接続されているか
- iPod/iPhone/iPadを接続しているときは、本機にヘッドホンをつないでも音は聞こえません。
- iPod/iPhone/iPadの操作については、iPod/iPhone/iPadの取扱説明書をご覧ください。

iPod/iPhone/iPadをUSB/iPad端子経由で接続する

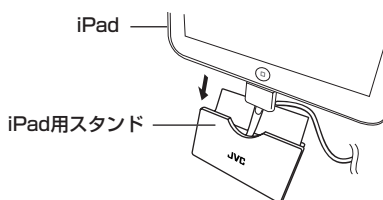
ご注意

iPod/iPhone/iPadを抜き差しするときは、あらかじめ本機の電源を切ってください。

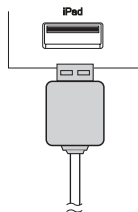
1 コネクタをiPod/iPhone/iPadへ差し込む



- iPadはiPad用スタンドに置く。



2 コネクタを本機のUSB/iPad端子へ接続する



USB/iPad端子からiPod/iPhone/iPadを取りはずす

1 本機の電源を切る

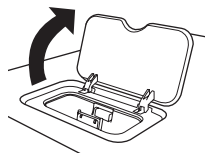
2 iPod/iPhone/iPadをUSB/iPad端子からはずす

iPod/iPhoneをiPod/iPhone用ドックに接続する

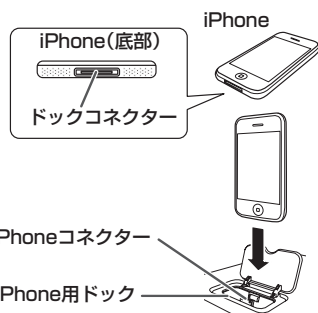
ご注意

- iPod/iPhoneを抜き差しするときは、あらかじめ本機の電源を切ってください。
- iPod/iPhoneをiPod/iPhone用ドックに接続する前に、すべてのアクセサリを取りはずしてください。
- iPod/iPhoneはしっかりと差し込んでください。
- iPod/iPhoneはまっすぐ抜き差ししてください。

1 iPod/iPhone用ドックを開く

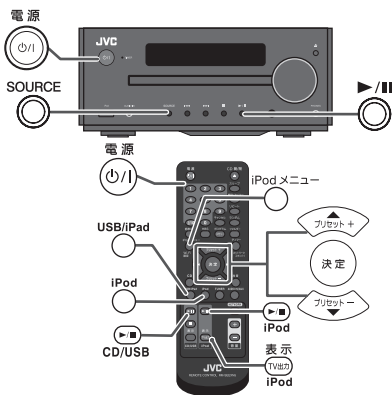


2 iPod/iPhoneを接続する



iPod/iPhone/iPad を聞く (つづき)

iPod/iPhone/iPadを再生する



iPod/iPhoneを再生する

- 1 iPod/iPhoneを本体のiPod/iPhone用ドックへ差し込む
- 2 [電源]を押して、電源を入れる
- 3 リモコンの[iPod]を押すか、本体の[SOURCE]をくり返し押して、「iPod」を選ぶ
- 4 リモコンの[iPod ▶/II]または本体の[▶/II]を押す
再生が始まります。

iPod/iPhone/iPadをUSB/iPad端子経由で再生する

- 1 iPod/iPhone/iPadを本体のUSB/iPad端子へ接続する
・iPadはiPad用スタンドに設置してください。
- 2 [電源]を押して、電源を入れる
- 3 リモコンの[USB/iPad]を押すか、本体の[SOURCE]をくり返し押して、「USB」を選ぶ
「USB/iPod」と表示されます。
- 4 リモコンの[CD/USB ▶/II]または本体の[▶/II]を押す
再生が始まります。

お知らせ

- ・ iPod/iPhone/iPadの再生中は、[■]は使えません。
- ・ [iPod表示/TV出力]を押すと、表示内容を変更できません。
(iPhoneについて)
- ・ 電話の着信時には、再生が一時停止します。
- ・ 通話中の、通話音声はiPhoneのスピーカーからのみ聞こえます。iPhoneのスピーカーをOnにするか、iPhoneをiPod/iPhone用ドックより取りはずしてから通話を開始してください。
- ・ iPhoneの通話受信の際、音声にわずかな干渉が生じる場合があります。

接続したテレビでiPod/iPhoneの映像を見る

- 1 [iPod表示/TV出力]を、2秒以上押して「TV OUT ON」を選ぶ
映像がテレビの画面に自動的に映し出されます。

お知らせ

- ・ USB接続では映像を見ることはできません。
- ・ iPod/iPhoneのビデオ信号方式は、NTSCに設定してください。詳しくは、Apple社のホームページをご覧ください。
- ・ iPod/iPhoneの画面で映像を見るには、[iPod表示/TV出力]を2秒以上押して、「TV OUT OFF」と表示させます。

iPod/iPhoneのメニューを操作する

- 1 [iPodメニュー]を押す
・ もう1度ボタンを押すと、前のメニューに戻ります。
- 2 [▼/▲]を押してメニューの項目を選び、[決定]を押す

iPod/iPhone/iPadを本機で操作する

ドック接続はiPod/iPhoneのみ可能です。USB接続はiPod/iPhone/iPadで可能です。

操作	本体	リモコン		備考
	ドック接続/USB接続	ドック接続	USB接続	
再生/一時停止する				一時停止中に押す。
一時停止する				再生中に押す。
曲を選ぶ				再生中または一時停止中に押す。 一時停止中に押す場合は、[▶/⏸]を押す。 曲を選んでから再生が始まる。
早戻し/早送りをする				再生中に押しつづける。離すと再生に戻る。
くり返し再生する	—	リピート 	リピート 	押すとリピート再生の設定が変わる。
ランダム再生する	—	ランダム 	ランダム 	押すとランダム再生の設定が変わる。
メニューを見る	—	iPod メニュー 	iPod メニュー 	押してiPod/iPhoneのメニューを確認する。 iPadでは操作できません。
メニュー項目を選ぶ	—			押してiPod/iPhoneのメニューを選ぶ。 iPadでは操作できません。
決定する	—	決定 	決定 	押してiPod/iPhoneのメニュー選択を確認する。 iPadでは操作できません。

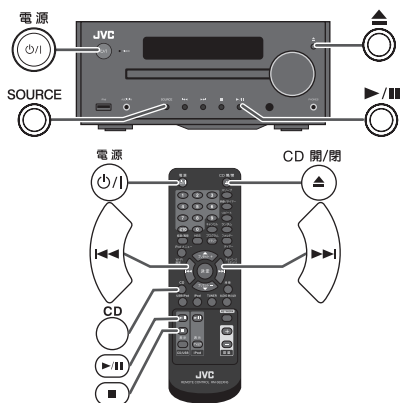
お知らせ

- ・ [iPod表示/TV出力]を押すと、表示内容を変更できます。
- ・ 操作方法は、お使いのiPod/iPhone/iPadにより異なります。
- ・ リモコンからiPod/iPhone/iPadを操作しているときは、iPod/iPhone/iPad側のボタンを操作しないでください。音量は本体の[音量調節つまみ]、またはリモコンの[音量+/-]を押すことにより調節します。iPod/iPhone/iPad側で音量を調節しても、音量は変わりません。

本機の電源を切ったとき(スタンバイ状態)

本機の電源を切ると、接続されたiPod/iPhone/iPadも自動的にスタンバイ状態になります。(時間がかかります。)

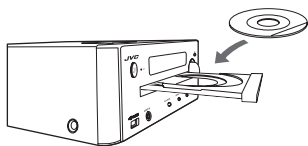
CD や MP3/WMA ディスクを聞く



本機では、通常のCD、CD-R/RW (CDフォーマット)、およびMP3/WMAファイルを含むCD-R/RWを再生できます。

ディスクを再生する

- 1 [電源]を押して、電源を入れる
- 2 リモコンの[CD]を押すか、本体の[SOURCE]をくり返し押して、CDを選ぶ
- 3 リモコンの[CD開/閉]または本体の[△]を押して、ディスクトレイを開く
- 4 ディスクトレイに、ラベル面を上に向けてディスクのをせる



- 5 リモコンの[CD開/閉]または本体の[△]を押して、ディスクトレイを閉じる
- 6 リモコンの[CD/USB ▶/||]または本体の[▶/||]を押す
再生が始まります。
・最後の曲の再生が終わると、本機は自動的に停止します。

ご注意

- ・ディスクトレイには、ディスクを1枚だけ置いてください。
- ・特殊な形状(ハート形や八角形など)のディスクを再生しないでください。故障の原因となることがあります。
- ・ディスクトレイの作動中に、ディスクトレイを押さないでください。
- ・ディスクトレイが開いたまま電源が切れた場合は、電源を入れ直してから閉じてください。
- ・CDの操作中にテレビやラジオからの干渉を受けた場合は、本機をテレビやラジオから離して置いてください。
- ・8cmディスクは、ディスクトレイの中央に置いてください。
- ・MP3/WMAファイルの入ったディスクは、通常のCDよりも読み取りに時間がかかります。
- ・ディスクの録音状態や記録方法によっては、再生できないCD-RやCD-RWがあります。

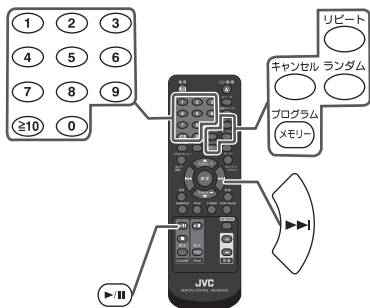
お知らせ

- ・本機がMP3やWMAディスクの情報を読み取ると、「MP3」表示や「WMA」表示が点灯します。
- ・早送り中に、CDの終わりに達すると、表示窓に「END」と表示され、CDが一時停止します。
- ・マルチセッションディスクも再生できます。

ディスクを本機で操作する

操作	本体	リモコン	備考
再生する	▶/ ○	▶/ CD/USB	停止中に押す。
停止する	■ ○	■ ○	再生中に押す。
一時停止する	▶/ ○	▶/ CD/USB	再生中に押す。ふたたび[▶/]を押すと、一時停止したところから再生が再開する。
曲を選ぶ	◀▶ ○ ○	◀▶ ◀▶	再生中または停止中に押す。停止中に曲を選び[▶/]を押すと、選んだ曲から再生が始まる。
早送り/早戻しをする	◀▶ ○ ○	◀▶ ◀▶	再生中に押しつづける。離すと通常再生に戻る。

ディスク再生の便利な機能



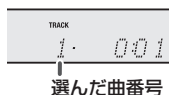
お好みの曲を指定して再生する

数字ボタンを使って、現在入っているディスクの曲番号を指定して再生できます。

- ・ [1]～[9]で、9までの数字を選べます。
- ・ 10以上の数字を選ぶときは、[≥10]を使用してください。

例) 13を選ぶとき

- 1 [≥10]を1回押す
- 2 [1]を押す
- 3 [3]を押す



例) 130を選ぶとき

- 1 [≥10]を2回押す
- 2 [1]を押す
- 3 [3]を押す
- 4 [0]を押す

ご注意

- ・ ディスクに入っているトラック数以上のトラック番号は指定できません。
- ・ ランダム再生中に、曲番号を指定することはできません。

くり返し再生する(リピート再生)

1曲、全曲、または指定した順で曲をくり返し再生できます。

1曲をくり返し再生する

- 1 [リピート]をくり返し押し、「Repeat One」を選ぶ
- 2 リモコンの[CD/USB ▶/II]または本体の[▶/II]を押す

全曲をくり返し再生する

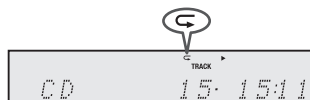
- 1 [リピート]をくり返し押し、「Repeat All」を選ぶ
- 2 リモコンの[CD/USB ▶/II]または本体の[▶/II]を押す

プログラムした曲をくり返し再生する

- 1 「お好みの順番で再生する」の手順で曲順を指定する(24ページ)
- 2 [リピート]をくり返し押し、「Repeat All」を選ぶ

リピート再生を解除する

- 1 [リピート]をくり返し押し、「Normal」を選ぶ
「C」表示が消え、リピート再生が解除されます。



ランダム再生する

ディスクに入っている曲を、無作為な順番で、自動的に再生します。

全曲をランダム再生する

- 1 リモコンの[ランダム]を押し、「Random」表示を点灯させる
- 2 リモコンの[CD/USB ▶/II]または本体の[▶/II]を押す
全曲を再生すると自動的に停止します。

CD や MP3/WMA ディスクを聞く (つづき)

ランダム再生を解除する

1 もう1度[ランダム]を押す

「RDM」表示が消え、ランダム再生が解除されます。



お知らせ

ランダム再生中に[▶▶]を押すと、ランダムに選ばれた次の曲へ移動します。[◀◀]を押しても、前の曲には戻らずに、再生中の曲の始めに戻ります。

CDをお好みの順番で再生する (プログラム再生)

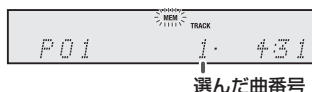
32曲までプログラム再生が可能です。

1 停止中に、リモコンの[プログラム/メモリー]を押す

「MEM」表示が点灯します。



2 リモコンの[0]~[9]および[≥10]を押して、お好みの曲番号を選ぶ



3 他の曲を指定するには、手順2をくり返す

- プログラムした曲を確認したい場合は、[プログラム/メモリー]をくり返し押してください。
- プログラムを間違えたときには、[キャンセル]で取り消せます。

4 リモコンの[CD/USB ▶/■]または本体の[▶/■]を押す

再生が始まります。

お知らせ

2桁以上の曲番号の選び方は、23ページをご覧ください。

MP3/WMAをお好みの順番で再生する (プログラム再生)

32曲までプログラム再生が可能です。

1 停止中に、リモコンの[プログラム/メモリー]を押す



2 リモコンの[▼/▲]を押して、フォルダーを選ぶ



3 リモコンの[0]~[9]および[≥10]を押して、曲番号を選ぶ



4 他のフォルダー/曲番号を指定するには、手順2~3をくり返す

5 リモコンの[CD/USB ▶/■]または本体の[▶/■]を押す

再生が始まります。

お知らせ

2桁以上の曲番号の選び方は、23ページをご覧ください。

プログラムされた曲順に曲を追加する

1 [プログラム/メモリー]を押す

以前のプログラムが記憶されていると、「MEM」表示が点灯します。

2 上記手順2へ進み、曲を追加する

プログラム再生を解除する

1 プログラム再生の停止中に、リモコンの[CD/USB ■]または本体の[■]を押す

表示窓に「Memory Clear」と表示され、プログラムされたすべての内容が消去されます。

お知らせ

- ディスクを取り出すと、プログラムは自動的に消去されます。
- 電源を切ったり、CDから他の音源へ切り換えると、プログラム内容は消去されます。
- プログラム再生中にランダム再生はできません。

ファイルについて

MP3について

MP3は音質の損失はほとんどなく、元の音源からの大幅な圧縮によって処理されるオーディオコーデックの一種です。

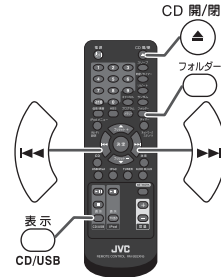
- VBRファイルの再生中に、表示窓に表示される時間が実際の再生時間と異なることがあります。

WMAについて

WMAファイルは、Windows Media Audioコーデックで圧縮されたオーディオファイルを含む、高度なシステムフォーマットのファイルです。WMAは、Windows Media Playerのオーディオ形式ファイルとしてマイクロソフト社によって開発されています。

MP3/WMAフォルダーモード (MP3/WMAファイルのみ)

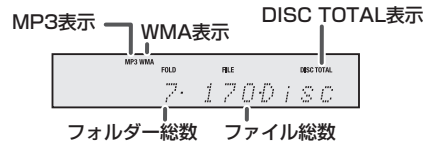
フォルダーモードをOnにして、MP3/
WMAファイルを再生する



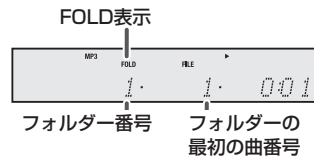
- 1 [CD開/閉]を押して、ディスクトレイを開き、MP3/WMAディスクを挿入する

- 2 [フォルダー]を押す

フォルダーモードがOnのときには、「FOLD」表示が点灯します。



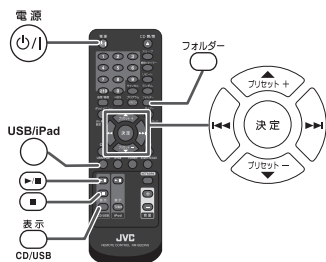
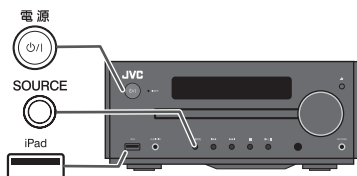
- 3 [▼/▲]をくり返し押して、再生フォルダーを選ぶ



- 4 [◀▶]をくり返し押して、再生するファイルを選ぶ

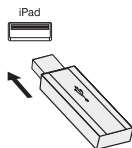
(次ページへ続く)

USB 機器を聞く



USB機器を再生する

- 1 [電源 \odot]を押して、電源を入れる
- 2 リモコンの[USB/iPad]を押すか、本体の[SOURCE]をくり返し押して、「USB」を選ぶ
- 3 MP3/WMAファイルが入ったUSB機器を本機に接続する
USB機器を本機に接続すると、機器の情報が表示されます。



- 4 [◀▶]をくり返し押して、再生するファイルを選ぶ
- 5 リモコンの[CD/USB ▶/■]または本体の[▶/■]を押す
 - ・タイトル、アーティスト名およびアルバム名が、ファイルに記録されていれば、それらが表示されます。
 - ・表示窓の表示内容は、[CD/USB表示]を押すと切り換えることができます。

で注意

本機はiPodやiPhoneがiPod/iPhone用ドックに接続されていると、USB機器を使用することができません。USB機器を再生するには、iPod/iPhoneをiPod/iPhone用ドックから取り外してください。

再生を一時停止する

- 1 リモコンの[CD/USB ▶/■]または本体の[▶/■]を押す

再生を停止する

- 1 リモコンの[CD/USB ■]または本体の[■]を押す

フォルダーモードをOnにしてUSB機器/オーディオプレーヤーを再生する

- 1 [電源 \odot]を押して、電源を入れる
- 2 リモコンの[USB/iPad]を押すか、本体の[SOURCE]をくり返し押して、「USB」を選ぶ
- 3 MP3/WMA形式のファイルが入ったUSB機器を本機に接続する
USB機器を本機に接続すると、機器の情報が表示されます。
- 4 [フォルダー]を押す
- 5 [▼/▲]を押して、再生するフォルダーを選ぶ
- 6 [◀▶]をくり返し押して、再生するファイルを選ぶ
- 7 リモコンの[CD/USB ▶/■]または本体の[▶/■]を押す
 - ・タイトル、アーティスト名およびアルバム名が、ファイルに記録されていれば、それらが表示されます。
 - ・表示窓の表示内容は、[CD/USB表示]を押すと切り換えることができます。

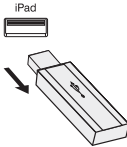
USB 機器を聞く (つづき)

USB機器を本機で操作する

操作	本体	リモコン	備考
再生する	▶/ ○	▶/ CD/USB	停止中に押す。
停止する	■ ○	■	再生中に押す。
一時停止する	▶/ ○	▶/ CD/USB	再生中に押す。ふたたび▶/ を押すと、一時停止したところから再生が再開する。
曲を選ぶ	◀▶ ○ ○	◀▶ ◀▶	再生中または停止中に押す。停止中に曲を選び▶/ を押すと、選んだ曲から再生が始まる。
早送り/早戻しをする	◀▶ ○ ○	◀▶ ◀▶	再生中に押しつづける。離すと通常再生に戻る。

USB機器を取りはずす

- 1 リモコンの[CD/USB ■]または本体の[■]を押して、再生を停止する
- 2 USB/iPad端子からUSB機器を取りはずす



お知らせ

- USB機器が接続されていないときは、表示窓に「USB No Media」と表示されます。

ご注意

- 本機からUSB機器へ録音することはできません。
- USB機器の容量は4GB以下を推奨します。
- USB機器のセキュリティ機能は、解除してください。
- 音源がUSBになっているときは、USB機器に電源を供給し、充電します。
- USB機器は、停止状態で取りはずしてください。再生中に取りはずすと、ファイルやUSB機器が破損する恐れがあります。
- 本機に接続したUSB機器に保存してある内容が失われたことによる損害について、当社は一切その責任を負いませんので、ご了承ください。

お知らせ

- AACファイルは再生できません。
- DRMファイルは再生できません。
- 本機はMP3およびWMAファイルの再生ができません。本機は、再生するファイルの種類を自動的に検出します。本機で再生できないファイルを検出した場合、「Not Support」と表示され、そのファイルは自動的にスキップされます。この動作は数秒かかります。検出できないファイルにより、表示窓に異常が表示された場合は、本機の電源を1度切ってから入れ直してください。
- 本機はMTP接続はできません。
- すべてのUSB機器の動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
- USB機器を、USBケーブルを使って接続しないでください。USBケーブルを使用すると、本機が正常に動作しないことがあります。iPod/iPhone/iPadについては、この問題は生じません。
- USBハブは使用しないでください。
- 本機のUSB/iPad端子は、パソコンとは接続できません。
- 外付けHDDストレージは再生できません。
- 接続する機器によっては誤動作する場合があります。このときは、本機の電源を1度切ってから入れ直してください。
- 使用できるUSB機器のフォーマットは、FAT16またはFAT32です。
- USB機器に記録されたデータが大きい場合、読み込み時間が長くなります。
- ディスク再生中はUSB機器の充電は行いません。

USB機器再生の便利な機能

以下の機能は、ディスクと同じ操作方法です。

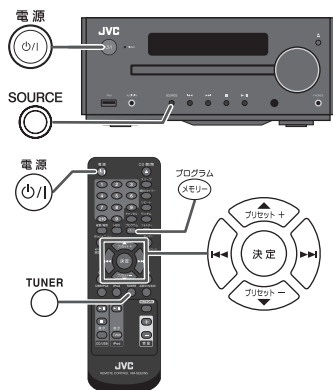
- お好みの曲を指定して再生する (23ページ)
- くり返し再生する(リピート再生) (23ページ)
- ランダム再生する (23ページ)
- MP3/WMAをお好みの順番で再生する
(プログラム再生) (24ページ)

お知らせ

- 本機はMPEG-1 Audio Layer-3(MP3)ファイルを再生できます。(サンプリング周波数は、32、44.1、48kHzです。)
- 本機が対応するMP3のビットレートは、32kbps～320kbpsです。WMAのビットレートは64kbps～160kbpsです。
- MP3およびWMAファイルには、.mp3または.wmaの拡張子をつけてください。拡張子がないと、ファイルを再生できません。
- 著作権保護されたWMAファイルは再生できません。
- 2GB以上のファイルは再生できません。
- 可変ビットレート(VBR)でエンコードされたファイルを再生する場合、再生時間が正しく表示されないことがあります。
- MP3ファイルの再生の順番は、ファイルの書き込み用ソフトウェアにより異なります。
- 本機ではプレイリストを使用できません。
- 本機はフォルダー名やファイル名を32文字まで表示できます。
- 再生できないファイルを含んだフォルダーも含めて、本機が認識できるフォルダー数は999個です。ただし、表示されるのは、MP3/WMAファイルを含んだフォルダーのみです。
- フォルダー1つあたり最大255個のファイルを認識します。
- 本機で認識できるMP3/WMAファイルの最大数は65025個です。
- 表示できるID3TAGは、タイトル、アーティスト名、およびアルバム名のみです。(ただし半角英数字のみ)
- 表示できるWMAタグは、タイトル、アーティスト名、およびアルバム名です。(ただし半角英数字のみ)
- USB機器が複数のパーティションに分かれている場合は、先頭のパーティションのみ認識します。

ラジオを聞く

あらかじめアンテナを接続しておいてください。
(6ページ)



FMステレオ放送を受信する

1 [TUNER]をくり返し押して、FMステレオを選ぶ

「ST」表示が点灯します。受信した放送がステレオ放送の場合は、「▶▶」および「◀◀」表示が点灯します。



- FM信号の受信が十分でない場合は、[TUNER]を押します。「ST」表示が消え、受信がモノラルに変わり、受信音声が明瞭になります。

放送局を受信する

放送局を手動で選ぶ (マニュアルチューニング)

- 1 [電源]を押して、電源を入れる
- 2 リモコンの[TUNER]をくり返し押すか、本体の[SOURCE]をくり返し押して、FMステレオ、FMモノラルまたはAMを選ぶ
- 3 リモコンの[◀◀/▶▶]をくり返し押して、お好みの放送局を選ぶ

放送局を自動で選ぶ (オートチューニング)

- 1 [電源]を押して、電源を入れる
- 2 リモコンの[TUNER]をくり返し押すか、本体の[SOURCE]をくり返し押して、FMステレオ、FMモノラルまたはAMを選ぶ
- 3 [◀◀/▶▶]を0.5秒以上押し続ける
本機は自動的に選局を始め、放送を受信すると停止します。

お知らせ

- 本機はAMステレオ放送には対応していません。
- ラジオの受診状態が悪いときは、オートチューニングが途中で止まる場合があります。
- オートチューニングでは、電波が弱い放送局はスキップされます。
- オートチューニングを停止するには、[◀◀/▶▶]をもう1度押してください。

放送局を記憶させる

FM、AM合わせて40の放送局を記憶させることができます。

- 1 記憶させたい放送局を受信する
- 2 [プログラム/メモリー]を押す



プリセット番号

- 3 30秒以内に[▼/▲]を押して、プリセット番号を選ぶ
 - プリセット番号1から順に放送局を記憶させてください。
- 4 30秒以内に[プログラム/メモリー]を押して、選んだ放送局を記憶させる
 - 放送局を記憶させる前に「MEM」表示とプリセット番号表示が消えてしまった場合は、手順2からやり直してください。
- 5 他の放送局を設定したり、プリセット済みの放送局を変更する場合には、手順1～手順4をくり返す
 - 新しい放送局を記憶させると、同じプリセット番号で以前に記憶された放送局は消去されます。

お知らせ

停電や、電源プラグが抜けてしまったときでも、記憶された放送局は数時間は保持されます。

記憶した放送局を呼び出す

- 1 [▼/▲]を押して、お好みの放送局を選ぶ

記憶した放送局を自動で検索する

記憶された放送局は、自動で検索することができます。(プリセットメモリースキャン)

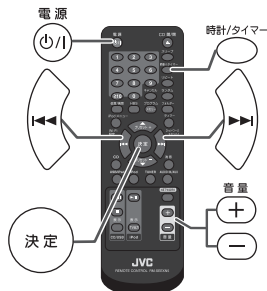
- 1 [▼/▲]を0.5秒以上押す
 - プリセット番号が点滅し、記憶された放送局が、5秒間隔で順番に切り換わります。
- 2 お好みの放送局が受信されたら、もう1度[▼/▲]を押す

記憶した放送局をすべて削除する

- 1 [電源/|]を押して、電源を切る
- 2 本体の[◀◀]を押しながら[電源/|]を押す
「Tuner Clear」と表示されます。



タイマーを使う (リモコン操作のみ)



再生タイマーを使う

本機はあらかじめ設定した時刻に電源が入り、お好みの音源(CD、TUNER、USB、iPod、AUDIO IN、AUX)を再生します。

本機には2種類の再生タイマー機能があります。

1回(Once)タイマー

1回(Once)タイマーはあらかじめ設定した時刻に1度のみ、お好みの音源を再生します。(「**Ⓞ**」表示)

デイリー(Daily)タイマー

デイリー(Daily)タイマーはあらかじめ設定した曜日の同じ時刻にお好みの音源を再生します。例えば、毎朝の目覚まし時計としてタイマーを設定します。(「**DAILY**」表示)

再生タイマーを設定する

タイマーを設定する前に

- ・時計が正しい時刻に設定されていることを確認してください。(11ページ)
- ・タイマー再生するUSB機器、CDまたはiPod/iPhone/iPadを接続してください。

- 1 [電源**Ⓞ**]を押して、電源を入れる
- 2 [時計/タイマー]を長押しする
- 3 10秒以内に、[**◀▶**]をくり返し押しして、「**Once(1回タイマー)**」または「**Daily(デイリータイマー)**」を選び、[決定]を押す
- 4 10秒以内に、[**◀▶**]をくり返し押しして、「**Timer Set**」を選び、[決定]を押す
- 5 [**◀▶**]をくり返し押しして、タイマーで再生する音源(CD、TUNER、USB、iPod、AUDIO IN、AUX)を選び、[決定]を押す
 - ・「TUNER」を選んだ場合、[**◀▶**]をくり返し押しして、記憶した放送局を選び、[決定]を押します。

- ・放送局が記憶されていないと、「No Preset」が表示され、タイマー設定が解除されます。

6 曜日を設定するときには、[**◀▶**]で選り、[決定]を押す

- ・手順3で「Once」を選択した場合、曜日を選択します。
- ・手順3で「Daily」を選択した場合、開始の曜日と終了の曜日を選択します。
(例)月曜～金曜を設定する場合は、「Mon-Fri」にします。

7 時を設定するときには、[**◀▶**]で選り、[決定]を押す

8 分を設定するときには、[**◀▶**]で選り、[決定]を押す

9 上記の手順7と手順8をくり返し、終了時刻を設定する

10 [音量+/-]で音量を調節し、[決定]を押す

- ・音量を上げすぎないようにご注意ください。

11 [電源**Ⓞ**]を押して、電源を切る

TIMERランプが点灯し、タイマー再生の準備が完了します。



- ・設定した時刻になると、再生が始まります。音量は設定したレベルまで徐々に大きくなります。タイマー再生中は、TIMERランプが点滅します。
- ・タイマーの終了時刻になると、本機の電源が自動的に切れます。

1回(Once)タイマー

1度タイマー動作が終わると、タイマーは解除されます。

デイリー(Daily)タイマー

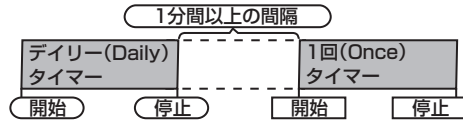
設定は解除されるまで続きます。使用しないときには設定を解除してください。

1回(Once)タイマーとデイリー(Daily)タイマーを一緒に使う

例えば、ラジオを聞くときに1回(Once)タイマーを使い、目覚まし用としてデイリー(Daily)タイマーを使います。

1 [電源**Ⓞ**]を押して、電源を入れる

- 2 デイリー(Daily)タイマーを設定する
 - ・「再生タイマーを設定する」の手順2～10を行います。
- 3 1回(Once)タイマーを設定する
 - ・「再生タイマーを設定する」の手順2～10を行います。



- 4 [電源o/]を押して、電源を切る

タイマー設定を確認する

- 1 電源を入れ、[時計/タイマー]を長押しする
- 2 10秒以内に、[◀▶]をくり返し押しして、「Once(1回タイマー)」または「Daily(デイリータイマー)」を選び、[決定]を押す
- 3 10秒以内に、[◀▶]をくり返し押しして、「Timer Call」を選び、[決定]を押す

タイマー設定を解除する

- 1 電源を入れ、[時計/タイマー]を長押しする
- 2 10秒以内に、[◀▶]をくり返し押しして、「Once(1回タイマー)」または「Daily(デイリータイマー)」を選び、[決定]を押す
- 3 10秒以内に、[◀▶]をくり返し押しして、「Timer Off」を選び、[決定]を押す
タイマーが解除されます。(設定は消去されません。)

以前使ったタイマー設定を使う

1度タイマーを設定をすると、その内容が記憶されます。同じ設定でタイマーを動かせるには、次の操作を実行します。

- 1 電源を入れ、[時計/タイマー]を長押しする
- 2 10秒以内に、[◀▶]をくり返し押しして、「Once(1回タイマー)」または「Daily(デイリータイマー)」を選び、[決定]を押す
- 3 10秒以内に[◀▶]をくり返し押しして、「Timer On」を選び、[決定]を押す
- 4 [電源o/]を押して、電源を切る

おやすみタイマーを使う

設定した時間がたつと、電源が自動的に切れます。

- 1 お好みの音源を再生する
- 2 [スリープ]を押す
- 3 5秒以内に、[0]～[9]を押して時間を設定する(1分～99分まで)

「SLEEP」と表示されます

・設定した時間が経過すると、本機の電源は自動的に切れます。音量はおやすみタイマーが終了する1分前に小さくなります。

おやすみタイマーの残り時間を確認する

- 1 「SLEEP」が表示されている状態で、[スリープ]を押す

おやすみタイマーを解除する

- 1 「SLEEP」が表示されている状態で、[電源o/]を押して、電源を切る

本機の電源を切らずに、おやすみタイマーを解除する

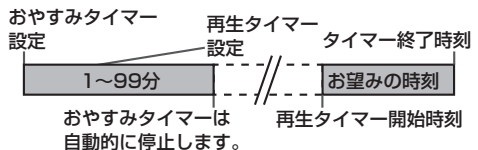
- 1 「SLEEP」が表示されている状態で、[スリープ]を押す
- 2 5秒以内に、[0]を2回押す
「SLEEP 00」と表示されます。

タイマーを組み合わせる

おやすみタイマーと再生タイマーを使う

例えば、ラジオを聞きながら眠りにつき、翌朝CDの音で目覚めるといった設定が可能です。

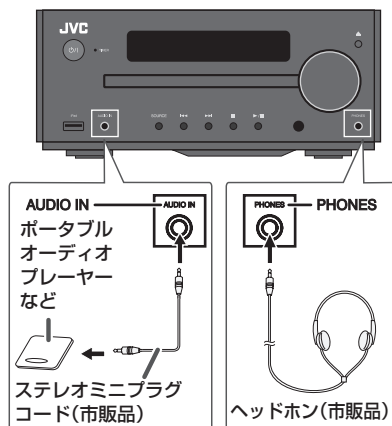
- 1 おやすみタイマーを設定する
- 2 再生タイマーを設定する



おやすみタイマーは自動的に停止します。再生タイマー開始時刻

ヘッドホンや他の機器をつなぐ

ヘッドホンや接続コードは付属していません。



ポータブルオーディオプレーヤーなどを 聞く

- 1 オーディオコードで、ポータブルオーディオプレーヤーなどの機器をAUDIO IN端子に接続する
 - 映像機器をつなぐときは、相手機器のオーディオ出力端子と本機、ビデオ出力端子とテレビを接続する。
- 2 [電源o/]を押して、電源を入れる
- 3 リモコンの[AUDIO IN/AUX]を押すか、本体の[SOURCE]をくり返し押して、「AUDIO IN」を選ぶ
- 4 接続した機器を再生する
 - 機器側の音量が大きすぎると音がひずむことがあります。この場合は接続した機器の音量を下げてください。反対に音量が小さすぎるときは、接続した機器の音量を上げてください。

ヘッドホンで聞く

- 1 ヘッドホンをPHONES端子に接続する
 - ヘッドホンを接続または取りはずすときには、音量を下げてください。
 - ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。

ステレオを聞くときのエチケット

- ヘッドホンをご使用になるときには、耳を刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかけられないような音量でお聞きください。特に、夜は小さな音でも周囲によく通るものです。窓を閉めたりヘッドホンをご使用になるなどお互いに気を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。



困ったときは

問題の多くは、当社ホームページ<<http://www3.jvckenwood.com/>>から最新の製品Q&A情報をご覧いただくことで解決できます。サービス窓口にご相談になる前に、下記の項目をチェックしてみてください。

以下の処置をしても正しく動作しないときは

本機はマイコンの動きで多くの動作を行っています。**万一、どのボタンを押しても正しく動作しないときは、1度電源コードをはずし、しばらく待ってから接続し直してください。**

全般

正しい時刻に設定されていない。

→ 停電がありましたか？再度、時計を合わせてください。(11ページ)

音声が聞こえない。

- 音量が最小になっていませんか？
- ヘッドホンが接続されていませんか？

リモコン

リモコンが操作できない。

- 電池が正しい向きで取り付けられていますか？
- 電池が消耗していませんか？
- リモコンと本体の距離や、本体に向けるリモコンの向きは正しいですか？
- 本体のリモコン受光部に強い光が当たっていませんか？

iPod/iPhone/iPad

音声が聞こえない。

- iPod/iPhone/iPadが再生されていますか？
- iPod/iPhone/iPadが本体に正しく接続されていますか？

iPod/iPhone/iPadを再生できない/認識できない。

- iPod/iPhone/iPadをはずした状態で、iPod/iPhone/iPadをリセットし、本機の電源コードを抜き差ししてください。(iPod/iPhone/iPadのリセット方法については、Apple社のウェブサイトをご覧ください。)

iPod/iPhone/iPadが充電できない。

- iPod/iPhone/iPadとコネクタがしっかり接続されていますか？
- 対応していないiPodを使用していませんか？

iPhone画面に、「このアクセサリはiPhoneでは動作しません」などが表示される。

- iPhoneのバッテリー残量が少なくなっているか？iPhoneの充電を行ってください。
- iPhoneが正しく接続されていますか？

USB

機器が認識されない。

- 機器内にMP3/WMAファイルがありますか？
- 機器が正しく接続されていますか？

再生できない。

- WMAファイルが著作権保護されていませんか？
- MP3規格に合ったファイルですか？
- iPod/iPhoneがiPod/iPhone用ドックに接続されていませんか？USB機器を再生するには、iPod/iPhoneをiPod/iPhone用ドックから取り外してください。

時間表示が正しくない。ファイル名表示が正しくない。

- 可変ビットレートのファイルを再生していませんか？
- ファイル名が日本語で表記されていませんか？(日本語は表示できません)

ラジオ

ラジオから異常な雑音が継続して聞こえる。

- 本体がテレビやパソコンの近くに設置されていませんか？
- FM/AMアンテナが正しく接続、設置されていますか？アンテナは電源プラグから離して設置してください。

困ったときは (つづき)

CDプレーヤー

再生できない。再生が途中で止まって正しく再生されない。

- ディスクが裏表逆に入れられていませんか？
- 規格に合ったCDを使っていますか？
- CDが曲がっていたり、傷がついたりしていませんか？

再生音が途切れる。トラックの途中で再生が止まる。

- 大きな振動のあるところに本機を設置していませんか？
- CDディスクが汚れていませんか？
- 本機内部が結露していませんか？

AirPlay/DLNA

AirPlay機器やパソコンのiTunesにAirPlayアイコンが表示されない。

- 本機がネットワークに接続されていますか？
- iTunesを立ち上げる前に、パソコンで「Bonjour」を有効にしましたか？

パソコンで、AirPlay/DLNA接続ができない。

- ファイアウォールやセキュリティ対策ソフトウェアを無効にしてください。
- ネットワーク通信速度は十分速くなっていますか？ルーターに接続されている他の機器の電源を切る必要の場合もあります。

音楽ストリーミングが途切れる。

- AirPlay機器、DLNA機器、または本機を再起動してください。
- Wi-Fiルーターに自動チャンネルスキャン機能がある場合は、それを使用してください。
- Wi-Fiルーターにワイヤレス・インテリジェント・ストリーム・ハンドリング(WiSH)機能がある場合は、それを使用してください。
- Wi-Fiルーターにクオリティー・オブ・サービス(QoS)機能がある場合は、それを使用してください。
- 他の家庭用ルーターを同時に使用しないでください。

Wi-Fi接続

Wi-Fiネットワークに接続できない。

- Wi-Fi接続が可能なルーターをご使用ですか？
- 本機はWPSピンおよびWPS-PBCルーターに対応していません。
- ルーター名やAirPlay機器名には、%、#、*などの特殊文字を使用しないでください。
- 電子レンジや他の無線LAN機器など、干渉を生じさせるものの近くに本機を設置していませんか？

選曲できない。または、本機が、AirPlay/DLNA機器上に表示されない。

- デジタルメディアサーバー(DMS)に対応するアプリケーションを使用してください。DMS対応については、ダウンロードしたソフトウェアを確認してください。

ダイレクトワイヤレス接続ができない。

- 本機とAirPlay/DLNA機器を近づけてください。
- 再生できない場合は、アプリを変えて試してください。

ご注意

弊社は、すべてのアプリケーションで本機が正しく接続できること、または操作できることを保証しません。あらかじめご了承ください。

ネットワーク設定をリセットする

ネットワークが正常に作動しない場合、以下のリセット操作を行なってください。

1 NETWORKを使っているときに、**[キャンセル]**を押し続ける(約10秒)

「Network Clear」と表示されます。
(再生中は「Network Clear」と表示されず、曲名表示が残ります)

- ・この操作により、ネットワーク設定がリセットされます。

その他

本機をリセットする (工場出荷状態に戻す)

- 1 [電源 ϕ /I]を押して、電源を切る
- 2 本体の[CD開/閉 Δ]を押しながら[電源 ϕ /I]を押し続ける
「Clear All」と表示されます。



ご注意

- この操作により、時計、タイマー設定、TUNERプリセットを含むメモリー内の全てのデータを消去し、工場出荷状態に戻すことができます。

お手入れについて

輸送時または移動時のご注意

iPod、iPhone、iPad、USB機器、およびCDを本機から取りはずし、本機の電源を切ってください。iPod、iPhone、iPadまたはUSB機器を接続したままにしたり、CDを入れたままにして本機を移動させると、本機の故障の原因となることがあります。

ディスクの取り扱いとお手入れ

ケースから出すとき



ケースに入れるとき



- ディスクをケースから出すときは、中央の穴を軽く押しながら、ディスクの端を持ってください。
- ディスクの光沢面を触ったり、折り曲げたりしないでください。
- 使用後はケースに戻してください。
- ケースに入れるときに、ディスクの表面を傷つけないように気をつけてください。
- 直射日光や高温多湿を避けてください。
- CDにテープやシールを貼ったり、字を書いたりしないでください。
- ハートや花などの形をしたシェイプCD(特殊形状のCD)は、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。
- シンナーやベンジンなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

- CDをお手入れするときは、ほこりやゴミ、指紋などを柔らかい布でふきとってください。



必ず内側から外側へ

連続したキズは音飛びの原因となります。

露、水滴がついたら

次のようなとき、本機内部のレンズに露、水滴が付いて正しく再生できない場合があります。

- 暖房を始めた直後
 - 寒い所から急に暖かい部屋に移動したとき
 - 湯気や湿気の多いところに置いてあるとき
- このようなときは、電源を入れたまま約1~2時間待ってから、ご使用ください。

本体の掃除

- パネルの操作面が汚れたら柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布に付けてふき、あとからからぶきをしてください。
- キャビネットが変質したり、塗料がはがれることがありますので、シンナーやベンジンなどの溶剤は使わないでください。また、殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

その他 (つづき)

電波について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けた部品を使用しています。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

-分解/改造すること

- 本機は2.4GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

- 本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、弊社カスタマーサポートセンターにご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。

3 その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

- 製品に表示している周波数表示の意味は以下の通りです。

2.4DS/OF4

2.4 ⇨ 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
DS/OF ⇨ 変調方式がDS-SS、OFDMであることを示します。

4 ⇨ 電波と干渉距離は40mです。

□□□ ⇨ 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

- 使用可能距離は見通し距離約40mです。鉄筋コンクリートや金属の壁などをはさんでトランスミッターとレシーバーを設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。

- 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。

-2.4GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。

-ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどの、アンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。

- 本機は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

DLNA機器について

- デジタルメディアサーバー(DMS)とは
-パソコンやネットワークアタッチドストレージ(NAS)などに保存されたコンテンツをネットワークに接続されたデジタルメディアレンダラー(DMR)で再生できます。

- デジタルメディアレンダラー(DMR)とは
-デジタルメディアコントローラー(DMC)やデジタルメディアサーバー(DMS)から配信されるコンテンツを音楽用ワイヤレススピーカーなどで再生できます。

-デジタルメディアレンダラー(DMR)は、無線LANルーターを使用せずにDLNA機器に接続することが可能です。(ダイレクトワイヤレス接続)

- デジタルメディアコントローラー(DMC)とは
-デジタルメディアサーバー(DMS)に保存されているコンテンツを検索し、インターネット接続されたタブレット端末、Wi-Fi対応のデジタルカメラ、携帯情報端末(PDA)などで再生できます。

- スマートフォンとパソコン(DMS+DMC)
-DLNA機能を使用する前に、Android機器用のDLNAアプリケーションのダウンロードとインストールが必要です。

-スマートフォンには、DLNAアプリケーション(DMS+DMC)がインストール済みの機器もあります。お使いのスマートフォンの仕様を確認してください。

商標と著作権

- Microsoft, Windows Mediaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- “Made for iPod,” “Made for iPhone,” “Made for iPad” とは、それぞれiPod、iPhone、iPad 専用 に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリーをiPod、iPhone、iPadで使用すると、無線性能に影響することがありますので、ご注意ください。
- AirPlay, AirPlayのロゴ, iPhone, iPod, iPod nano, iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPadはApple Inc.の商標です。
- DLNA[®]、DLNAロゴおよびDLNA CERTIFIED[™]は、Digital Living Network Allianceの商標、サービスマーク、または認証マークです。
- Wi-Fi CERTIFIEDロゴは、Wi-Fi Allianceの認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setupのマークは、Wi-Fi Allianceの商標です。
- Wi-Fi, Wi-Fi Protected Setupは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。
- 本製品に組み込まれているソフトウェアの一部は、株式会社ユビキタスの著作権が存在します。Ubiquitous WPS2.0
Copyright© 2007-2011 Ubiquitous Corp.
- “Made for iPod,” “Made for iPhone,” and “Made for iPad” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance.
- AirPlay, the AirPlay logo, iPhone, iPod, iPod nano and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. iPad is a trademark of Apple Inc.
- DLNA[®], the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED[™] are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- The Wi-Fi CERTIFIED logo is a certification mark of Wi-Fi Alliance.
- The Wi-Fi Protected Setup mark is a trademark of Wi-Fi Alliance.
- Wi-Fi and Wi-Fi Protected Setup are trademarks or registered trademarks of Wi-Fi Alliance.
- Android is a trademark of Google Inc.

主な仕様

本体(CA-EXN5またはCA-EXN1)

全般

電源	AC100V～50/60Hz
消費電力	電源On:40W 電源スタンバイ:0.4W(*)
最大外形寸法	幅:223mm 高さ:96mm 136mm(Wi-Fiアンテナ伸長時)(CA-EXN5) 奥行:338mm
質量	2.9kg(CA-EXN5) 2.8kg(CA-EXN1)

(*)この消費電力の数値は、電源が切れていて、ネットワークスタンバイが解除されている場合に得られます。ネットワークスタンバイを解除するには9ページをご覧ください。

アンプ部

出力	RMS:100W(50W+50W)(10% T.H.D.) RMS:66W(33W+33W)(1% T.H.D.)
出力端子	スピーカー:4Ω、20Hz-20kHz サブウーハー出力(音声信号):70Hzにて200mV/10kΩ 映像出力:1Vp-p PHONES:16Ω(推奨:32Ω)
入力端子	AUDIO IN(音声信号):500mV/47kΩ AUX(アナログ入力):500mV/47kΩ

CDプレーヤー

対応ディスク	単一ディスクマルチ再生CDプレーヤー
読み取り方式	非接触3ビーム半導体レーザー読み取り
D/Aコンバーター	マルチビットD/Aコンバーター
周波数特性	20Hz～20,000Hz
ダイナミックレンジ	90dB(1kHz)

iPod/iPhone/iPad

iPod/iPhone用 ドック端子	定格電圧/電流:DC5V ≡ 1A 接続方式:デジタル
iPod/iPhone/ iPad用USB端子	定格電圧/電流:DC5V ≡ 2.1A

USB (MP3 / WMA)

USB仕様	USB1.1(フルスピード)/2.0マストレージクラス規格対応 Bulk-onlyおよびCBI転送方式に対応
対応ファイル形式	MPEG 1 Layer 3(MP3) WMA(非DRM)
対応ビットレート	MP3 (32~320 kbps) WMA (64~160 kbps)
その他	MP3/WMA最大ファイル数:65025 最大フォルダー数:999(ルートフォルダー含む) 最大フォルダ階層数:6 対応ID3TAG情報:タイトル、アーティスト名、アルバム名のみ 対応ID3TAG:バージョン1および2
ファイルシステム	Microsoft Windows/DOS/FAT 12/FAT 16/FAT 32形式のUSB機器に対応 1セクタ=2Kバイトのブロック長

チューナー

周波数範囲	FM:76.0~90.0MHz AM:531~1629kHz
プリセット	40(FMおよびAM放送局)

Wi-Fi(CA-EXN5のみ)

無線LAN規格	IEEE 802.11b/g
周波数範囲	2.4GHz帯

スピーカー(SP-EXN5またはSP-EXN1)

スピーカータイプ	1ウェイバスレフ型 8.5cmウッドコーンスピーカー
最大許容入力	50W
定格入力	12.5W
定格インピーダンス	4Ω
寸法	幅:120mm 高さ:161mm 奥行:246mm
質量	1.7kg/1本あたり

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12